

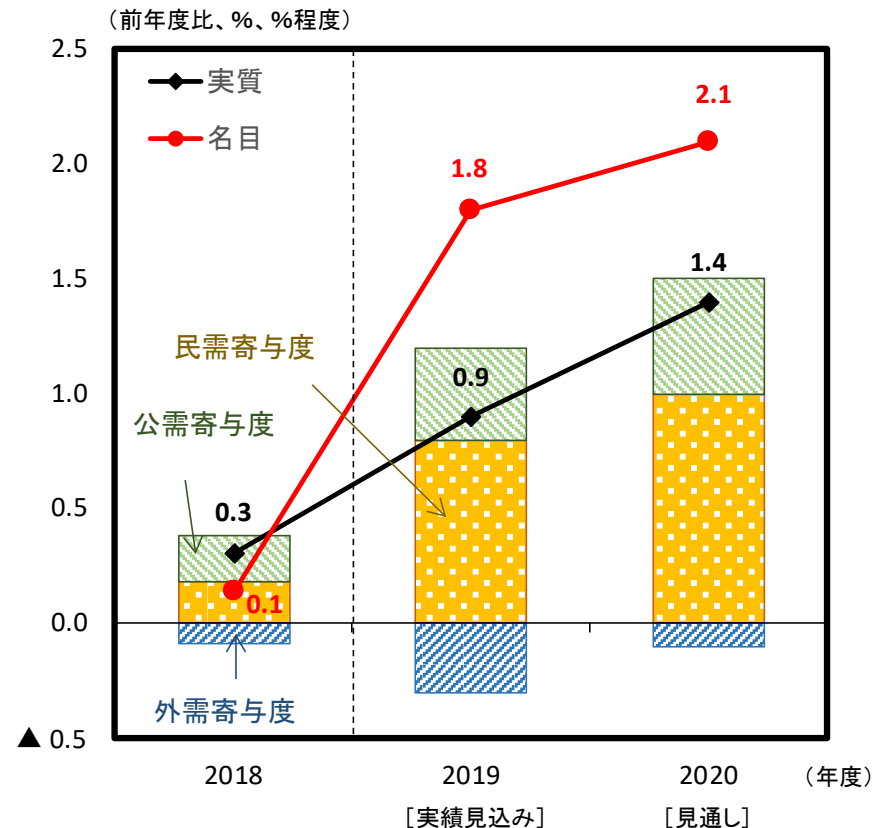
令和2年度(2020年度)政府経済見通しの概要

- 令和2年度は、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」(令和元年12月5日閣議決定)を円滑かつ着実に実施するなど、各種政策の効果もあいまって、我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれる。
- この結果、実質GDP成長率1.4%程度、名目GDP成長率は2.1%程度と見込まれる。

○主要経済指標

	平成30年度 (2018年度) 実績 (%)	令和元年度 (2019年度) 実績見込み (%程度)	令和2年度 (2020年度) 見通し (%程度)
実質GDP	0.3	0.9	1.4
民間消費	0.1	0.6	1.0
民間企業設備	1.7	2.2	2.7
内需寄与度	(0.4)	(1.2)	(1.5)
民間寄与度	(0.2)	(0.8)	(1.0)
公需寄与度	(0.2)	(0.4)	(0.5)
外需寄与度	(▲ 0.1)	(▲ 0.3)	(▲ 0.1)
名目GDP	0.1 548.4兆円	1.8 558.3兆円	2.1 570.2兆円
GDPデフレーター	▲ 0.2	0.9	0.8
消費者物価(総合)	0.7	0.6	0.8

○GDP成長率と寄与度



経済対策による実質GDP押し上げ効果は概ね1.4%程度。2019年度に0.1%程度、20年度に1.1%程度、21年度に0.2%程度が発現すると想定。